

技術提案書作成要領

次の課題に関する提案を、様式1のA3横版1枚に記載してください。図やイラスト、写真の使用など表現方法は自由とします。ただし、それらの完成度を問うものではありません。

文字の大きさは11ポイント以上とし、図やイラスト、写真等のタイトルや説明文については9ポイント以上とします。

提出する技術提案書は、13部提出してください。うち1部にのみ提案者名を記載してください。

1 施設のコンセプトについて

- ・ 統合施設はマルチ&セービングを建物整備の基本方針としています。多世代が交流し、多目的に利用される、多機能活利便性の高い複合コミュニティ施設の整備と、交通至便な市街地に位置し、省スペースで省コストで省エネルギーなエコロジー施設の整備についての考え方を記載してください。

2 継承する機能について

- ・ 既存施設から「催事・集会・学習機能」「スポーツ機能」「高齢者交流機能」「児童厚生機能」を継承することとしています。これらの機能についての整備方針を記載してください。

3 建物配置等について

- ・ 基本計画を踏まえた建物、駐車場の配置、および敷地内の動線計画について記載してください。
- ・ 周辺道路の交通量や利用状況に配慮した駐車場へのアクセスについて記載してください。
- ・ 計画対象地内に道道函館上磯線と市道美原1-6号線を結ぶ幅2～3m程度の歩行者用通路を確保してください。

4 フロア構成、エリア配置について

- ・ フロアコンセプトを考慮したフロア構成（階数は問いません）について記載してください。また、それぞれのエリアが持つ機能を考慮するとともに、有料利用、無料利用の区分を明確にしたエリア配置計画について記載してください。
- ・ 施設利用者の利便性を考慮した建物内の動線計画について記載してください。

5 共用部分（フリースペース）の配置について

- ・ 共用部分へのフリースペースの配置計画について記載してください。
- ・ フリースペースには、賑わい創出のための飲物、軽食等の販売スペースや飲食スペース、図書コーナーなどを盛り込んでください。

6 施設の省エネルギー化について

- ・ 効率のよい空調や採光が可能となる設備や建物構造のほか太陽光発電システムなど省エネ設備の導入計画について記載してください。

7 その他（独自の提案）

- ・ 独自の提案がありましたら記載してください。